

令和6年度 第2回 大庭と小糸みんなの学校運営協議会 会議録

開催日時 2024年9月26日（木）10時00分～13時00分
 開催場所 藤沢市立大庭小学校 ランチルーム

参 加 者	<p>細沼 恵美子（大庭と小糸みんなの学校運営協議会会長／湘南大庭地区子どもサポート会議会長）</p> <p>小澤 明雄（副会長／藤沢市立大庭中学校 校長）</p> <p>堀部 恵（副会長／藤沢市立大庭小学校 校長）</p> <p>松川 裕子（副会長／藤沢市立小糸小学校 校長）</p> <p>大塚 真奈（湘南大庭市民センター センター長・公民館 館長）</p> <p>綾部 幸恵（大庭小学校 保護者）</p> <p>金田 久美子（小糸小学校 保護者）</p> <p>持川 和道（藤沢市社協地域福祉課 湘南大庭地区担当 CSW）</p> <p>森 もと江（湘南大庭民生委員児童委員協議会 会長）</p> <p>大竹 貞代（藤沢若葉幼稚園 園長）</p> <p>土屋 広美（地域子どもの家ちびっ子ドーム）</p> <p>山本 幸一（小糸小学校区放課後子ども教室推進事業運営委員会(こいとっこ)委員長）</p> <p>人見 甲子郎（NPO 法人森の仔じゅうがっこう 大庭学習教室教室長）</p> <p>飯島 広美（元藤沢市教育委員）</p> <p>-----</p> <p>出席委員：14名（欠席委員：3名）</p> <p>事務局：大村 裕美子（藤沢市立大庭中学校 教頭） 宮本 一也（藤沢市立大庭小学校 教頭）（当日司会・運営）</p> <p>その他出席者：0名</p> <p>傍聴人数：0名</p> <p>オブザーバー：教育総務課（伊豆内主査）</p>
次 第	<p>第1部</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長及び副会長挨拶 3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 不登校 小中交流について (2) 地域学校協働活動にかかる補助金について (3) 学校行事について (4) その他 4. 閉会 <p>第2部</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 校内見学・授業参観 2. 給食試食
協 議 内 容	<p>(1) 不登校 小中交流について （「みんコミ」としてできることは何か）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童・生徒のきょうだい(特に弟・妹)の登校が心配 ・保護者は子どもが常に家にいる状態でストレスが溜まりやすく懸念 ・(不登校児童や保護者は) 中学進学時にどうするか不安 ・幼稚園では①お友達を作る事から始める…「名前を覚えよう」②お友達が

できたら、休まず登園しよう…自立を促す としている

自己肯定感を高めることは大切

- ・ 3年生で学力の差がつき始める頃。
友達どうしても空気を読みすぎて、自分の意見が言えない子が多い。
様々な友達とどう接するべきか、教える時代なのか。
(保護者についても) 保護者どうしてコミュニケーション取り支え合えると良いが。3校でできないか。
- ・ 空気を読めるのが中学年。保護者にこの時期の児童についてや自身の子の特性を知る良い機会があると良いと思う。
保護者がガマンする様子が見受けられる。地域ぐるみで見守れる環境が必要。
- ・ 不登校になる理由は個々に違うため、例えば「おちゃかい」「ちびっこドーム」等についても、(保護者の支援も含め) 一人一人の子にできることは何か考え、見守れるようにすることがコミスクの意義と言える。
- ・ シングルマザー、障がいのある子、朝起きられない子など、個々に課題はちがう。まずは自己肯定感を上げられる居場所が必要。
- ・ 様々な場所に「居場所」ができることが大切。湘南大庭市民センターもその一つになればと考える。
- ・ 「社会的安全づくり」が大切。そのためには、不登校児や保護者の求めることを知る必要がある。また、保護者が①人の成長について②発達課題について、専門家からレクチャー受ける機会を作ることが大切。

(2) 地域学校協働活動にかかる補助金について

- ・ 3校分の県補助金を受ける方向で検討。
- ・ 先ずは「みんコミ」に係る印刷紙や各種案内チラシ等に作成に使用予定。

(コーディネーターの配置について)

- ・ 子どもサポート会議を主軸とすることで、配置の条件を満たす。

(3) 学校行事について

- ・ 来賓にご参加いただく今年度の行事に「運動会(小学校)」「卒業式」がある。みんコミは3校合同であることから、どのように招待をすればよいか。
- ・ 委員の方々のお住まいや活動拠点の地域が分かれることから、委員の方が住所・拠点の近い学校へ参加するよう考えられるので、各校から案内や通知を委員の方々へ送付してもらえばよいと思う。
特に運動会は、同日開催であれば、時間により「はしご」して参観させてもらうことがある。

(4) その他

「みんコミ」学校公開ツアーについて

- ・ 来年度に中学校に入学する6年生の保護者を対象に、コーディネーターなどが中心になって、中学校の学校公開日に学校を見学する。
1人では行きにくい保護者の参加を期待している。
- ・ 小学校には中学校の学校公開の案内が届かないので、良い機会となり、参加者も多くなるのではないかと思う。

(閉会前に)

- ・以前、中学校にて不登校生徒の保護者の集まる会を設けた際、数名が集まり、要望により毎月開催したことがあった。保護者はそのような機会を求めている。
- ・「こいとっこ」では放課後利用が10名以上を超えている。近隣であることから、藤沢西校生徒がかかわってくれている。夏休みの「あそびの日」には30～40人の参加があったが、このときも西校の生徒が手伝ってくれて大変助かった。
このような関わりからも、「地域の力」はとても重要だと感じる。
- ・みなさんが感じているように、ちびっ子ドームに遊びにくる様々な子どもと接すると、「居場所づくり」は必須だと感じる。

※今後、連絡をメールにて行うため、メールアドレスを把握していない委員よりアドレスの確認を行った。

以 上

次回開催予定 2024年11月26日(木) 10時～
場 所 藤 沢 市 立 大 庭 中 学 校